誤って操作レバーに手が触れ玉掛け者の指が挟まれる

クレーン仕様ー 3

発生月日　時	8月5日（金）14時			工事内容	道路改良工事（盛土工、植生工、排水工一式）	
被災者	職種	普通作業員	経験年	28	所属	1次会社
被災程度	右母指解放脱臼骨折（右手親指第一関節）					

災害発生時記録

災害発生状況（写真）

被災者はクレーン仕様バックホーを用いて荷台からコンクリートブロックを荷卸しする作業を行っていた。
ブロックが着地し、ワイヤーが緩んだため玉外しを行っていたところ、急にバックホーのアームが上昇し
緩んでいたワイヤーが絞られたため、ブロックとワイヤーの間に入っていた親指を被災した。
アームが急に上昇したのは運転席に入ってきたハチを手で追い払おうとした際に誤って操作レバーに
触れたためである。

初期の対策状況含む事項(写真含)

8月5日（金）に被災し病院で治療し、土、日曜日を休み月曜日に再度、受診し火曜日から
作業に就いたため休業3日災害で処理した。

番号	災害発生要因	人的要因	物的要因	管理的要因	同種工事の再発防止対策	コメント(追記・確認すべき事項)
1	開けていた窓からバックホーの運転席にハチが入ってきたこと		◎		1．夏期はエアコン付きのバックホーを使用し、窓を開けた状態で作業しない。	バックホーによる吊荷作業などでは手による合図が面倒なことから声による合図で作業す場面が多々ある。そのため窓を開けての作業となるが本事例を考慮した場合、合図は無線、手合図とし窓は閉めるよう習慣づけることが重要と思われる。
2	ワイヤーとブロックの間に指を入れたこと	○			2．玉掛け、玉外し作業においては吊荷と吊具の間に指等を入れないようKY活動などで指導する。	

調査記入時の注意点ーー①　所属欄は5項目の該当する項目に○マークの記入　　②3要因(人的･物的･管理的)に関係･該当する要因に○ー重要要因と思われる事項に◎を記入してください。（添付要因資料参照）